





新役員 決まる

いよいよ我がクラブも五年目を迎え、ここに希望と情熱に燃えた新役員、さしに続く部員の皆により新しい発展への第一歩が踏み出された。新役員が固い決意の表情に今年度の守りに対する闘志がうかがわれる。

運営部門役員

部長 岩崎 栄一  
 副部長 渡辺 修  
 秋山 悦子

技術部門役員

振尾 忠親  
 塚原 純子

書記 鷹野 美恵子  
 相吉 丈夫

会計 浅川 治  
 熊谷 巴

庶務係 野沢 孝幸  
 望月 洋子

文集係 荒川 順子  
 鈴木 通夫  
 田中 佐子  
 尾沢 許子  
 山口 泰美  
 山口 幸子

1st リーダー 渡辺 誠  
 副 小林 斌明  
 2nd リーダー 飯野 清文  
 副 藤沢 清乃  
 dola リーダー 竹内 徹  
 副 吉沢 修平  
 Git リーダー 荳原 昭重  
 副 藤森 義光  
 Bass リーダー 岩崎 栄一  
 副 渡辺 喬三  
 Fd. リーダー 宗像 英哉

おれ想 (今更論)

せちがらくなつた昨今に、もうけし余裕のみなみで考へる。は誰れしも同じである。従来日本の社会のあり方をみても、確かに生活のモチベーションに余裕のあるニーマア。精神が入り込みなかつた嫌いはある。しかし方オ、深遠、喜劇もニモラスなことはや、動作を乱用すると軽薄になりしむじみとした味が少くなる。また場合によっては、ダジャレの一もりで云、たのでも後味の悪いのがある。もっともニーマアにはしむじみとし

た味わいがあるかどうか。向うとニーマアではあるが、考へたもの、認利が利いてるもの、両方なものを、度々すざて悪意のあるもの、明らかに暖まるもの、いろいろある。しかし、言葉による言葉、だけにくすぐり合いや動作のにおもしみにある笑いは、真のニーマアとならないことを感じる。あくまでも健康な生活の中からは、生きた活力を早急で得よう。ニーマアが我々の間に根を下ろしてもいいものがある。

各パートリーダーの抱負と方針

去る十二月十一日には、新役員が選出と更に引き続きパート変更と、我がマンドリンクラブは、すかり装いも新たに、来年の演奏会目ざして早くも活動を開始しました。

今日はパート満員、張り切っている各新パートリーダーに、抱負と方針を語ってもらいました。

1st 「まず合奏の持ち味を十分楽しめよう。練習をした、即ち一人の者ではなく合奏の者、全体の音の追求である。それは何と云へても、パート練習の強化が必要だと思う。合奏は個人プレーではなく、危険な合奏は個人プレーの上で成り立つ、という大原則を一人一人が身をもて感じる事が出来る合奏練習をした、と思う。」

2nd 「率直に言いますと、セカンドパートにいる人は、技術的にへただと思われてしまつて、それが考へた絶対的な練習の場と確信して、練習する。どこのパートも、欠けても合奏は成り立たないことは明らかです。から、セカンドの持ち味は美しく、先輩を慕はしむなんて素晴らしいのでありませぬか。」

Git 「ドラパートが一番問題なのは、練習の不足である。せめて二人が十分音の出せる楽器を持ちたい。全体の音足らずの人数で重要な役割りを果たさねばならないので、個人練習には力を入れよう。また、パート練習では個人的レベルアップも目標とした。ゼミナール形式で練習したい。」

Bass 「演奏会が第一目標である。これには要論はないが、あくまでも各パートの活動の場、場にすぎない。そう、この意味で、練習に励む。演奏会を創り、ギターを弾く楽しさ、合奏を創りに、ギター、部内発表会など、うなも練習したい。ギター、合奏の方

各パートリーダーの抱負と方針

去る十二月十一日には、新役員が選出と更に引き続きパート変更と、我がマンドリンクラブは、すがり装いも新たに、来年度の演奏会目ざして早くも活動を開始致しました。

は新年度から始めて存々に仕上げたいと思っております。このパートリーダーの方々も揃って技術の向上を謳っていただきます。練習には相応の力が発揮して欲しいです。

白銀は招く！

来る一月二十三日にレクリエーションを長野県下、某湖にスキーを楽しむに行きます。天然の永上をこの時ばかりは何もかも忘れて滑らうてはありませんか。又都賀湖の親睦の爲にも自らのある側面を覗いてみるのも全員で参加しましょう。

読書会の開催

おまそマンドリンとは縁のない読書会が何故開催されるまでになつたのでしょうか。我がクラブの才一の特徴は楽器を弾くことにあります。又どう考へないまでも「あな」は今のクラブの在り方に満足していません。かどと向けた時、果たしてどれだけの人が満足しているか。管を吹くだけでは、当然サウクルとしての限度もありません。もうケしこうあて欲しいと羨然と思つて、その具体的な一ツの試みとして読書会を開催するに致した。だと思われ、次に読書会ノットを引用させていただきます。各人の自覚を促せたらと思っております。お一回目、批評より、「言葉の迷ひ」となることとを希望します。自分を同化する人間的に成長したいと思つてはいませんか。

読書会は真の友人と腹の底から語り合うようなものでなくてはならない。新しい試みとしての読書会を長く続かせたいと思つておられます。お二回、お三回「出家とその弟子」お三回「ミニム」

余裕のある生活を

冬休みの過ごし方。よい冬休みになりおして皆、いよいよ計画をたてておこなう。お風邪などおめしになつてお休んでしまふお人々も、お体にはおなになりおせんか。お体にはおなになりおせんか。お体にはおなになりおせんか。お体にはおなになりおせんか。

